

第4回小講演会 感想のまとめ

【参加者 35名(図書委員13名,希望者7名(1年:1名,2年:6名))】

- ・私がこの小講演会で心に残ったのは「経験が自分をつくる」という言葉です。私はできないことがあるとすぐ諦めてしまうタイプですが、猪股町長の諦めない心を学びました。
- ・猪股町長の経験を聞いて、「人間」という言葉がとても重みがあったので、これから何度失敗したとしてもこの言葉を思い出して頑張っていきたい。情熱を持って取り組むことや、自分自身の意見を持つことが大切だということがわかった。今までの小講演会で一番ためになった気がする。
- ・私も進路などで悩んでいる時期でしたので、何事も役に立つということは大変励みになりました。私は大崎市民ですが、加美町民をうらやましく思いました。
- ・私は加美町に住んでいますが、知らなかった町の取り組みが多くあり、とても勉強になりました。どんなことにも積極的に取り組んでいて、自分も色々なことに積極的に取り組み、学んでいきたいと思いました。また、もっと自分の住む町について知る努力をしていこうと思いました。様々な経験をしていきたいです。
- ・町長の話は具体的かつ内容も深く、とても面白かった。印象に残ったこととしては、町のために町にある資源や特徴を使って盛り上げようとしているところでした。私も加美町に住んでいて知らないこともありました。これからも頑張っていたきたいと思います。
- ・失敗したからこそ、経験できることがあると知った。中新田出身なので、何回か今日みたいな話を聞いていましたが、あまり詳しく聞いたことがなかったので、新しいことを知ることができた。いろいろな事に取り組んでいるんだなと思ったし、町のことをもっと知ろうと思うきっかけにもなる良い経験だった。
- ・9年前から現在進行形で加美町長をされているお方に、昔から今までの経験を聞かせていただいて、加美町の良さや行動に移すまでの過程を知ることができました。今は、大学進学後のビジョンは確定していませんが、情熱を胸に秘めて頑張っていきたいです。
- ・私自身公務員を就職先に希望しています。今回の講演は今年の公務員試験につながるものと信じています。今回の講演で学んだことは、何事も一人ではなくみんなと協力し合うことと、間違ってもよいので必ず発信するという2つのことだと思いました。
- ・今日は加美町長さんのお話を聞いて、多くのことが印象に残りました。特に印象に残ったのは好きな言葉のお話で、「動機善なりか私心なかりしか」だとうかがったことです。僕は将来なりたい仕事や夢などはありませんが、今日聞いたこの言葉を忘れずに、どの仕事についても頑張りたいと思います。

- ・どんな失敗も必ず自分の財産になるという言葉が印象に残った。一部の人だけが分かればいいというわけではなく、町のすべての人や、他の地域の人にも分かってもらいたいという思いがすごく伝わってきた。
常に未来を見据えているんだなと思った。みんな一丸となって行動することが大切。積極性が大事。
ミッションとアクションの間にはパッションが必要。多様性を受け入れる。
- ・今日一番の発見は、加美町は「音楽が盛ん」だということです。私はこの講演を聞くまでこの事実を知らませんでした。
「バツハホール」「国立音楽院」のような日本が誇る施設を持っているだけではなく、外国の方との交流により、海外とのつながりを持っていることにも驚きました。
他にも多様な取り組みを行って、「将来につながること」を目標に活動していることに、とても興味を持ちました。「将来につながること」は、これからの私とこれからの未来に大切だと思うので、私はこの事を考えながら生きていきたいです。
ありがとうございました。
- ・知らなかった加美町の魅力をたくさん知ることができました。特に国立音楽院に、全国の人が集まっていることに驚きました。公務員はmission→actionつなぐためには「情熱(passion)」が大切だとわかりました。また、未来をつくる仕事であり、未来のために働くということがとてもかっこいいと思いました。私もぜひ海外に行ってみたいので、多くの経験をつんで、町に貢献したいと強く思いました。とても勉強になる楽しい講演でした。
- ・地域の資源を大切にすること。まちづくりのためにたくさんの事を行っていること。
地域を盛り上げるために町全体で協力することは、ラグビーのOne Teamと同じ。
- ・失敗→良いこと。町づくりは未来を見据えて。資源をフル活用(自然、音楽文化) ・住民自身が町づくり
人口減少が国の推計よりも減った。一般家庭に電力供給。
- ・何か問題を解決するには、協力・熱意・全体を見渡すことが大切だと思った。